



EMBEE

Education of Medicine and
Biomedical Engineering for Engineers

技術者のための
医学・医工学教育プログラム

EMBEE

生体医工学を専門とする日本初の独立大学院として2008年に設置された東北大学大学院医工学研究科では、2019年度より社会人教育事業「技術者のための医学・医工学教育プログラム EMBEE」を開講しています。医療機器開発に際して必要となる医学の基礎（解剖生理・診断治療）と最新の医工学について学べるプログラムです。



手術手技体験（気管内挿管）

EMBEEは社会人を対象とする約10ヶ月間の教育コースです。5月から2月まで毎月1回土曜日の東京出張講義と、9月に2日間 東北大学（仙台）で開催する実習を含みます。東京出張講義はオンライン聴講も可能です。講義のみ1コマからでも受講いただけます。

講義・実習年間受講料

200,000円（税込）

- 第1回～第8回の東京出張講義と2日間の実習を通した年間受講料です
- 東京出張講義の一部を選択受講する場合は1コマ当たり7,000円（税込）

開講日程・開講科目・講師などの詳細は裏面をご確認ください

東京出張講義 月1回 原則として第二土曜日開催

2025.5/10 [土] ~ 2026.2/14 [土]

8月は休講 9月は仙台で実習 1月は第三土曜日開催

全8回 各4コマ×90分 合計32コマ

会場 日本橋ライフサイエンスビルディング3F 会議室
（東京都中央区日本橋本町2-3-11）

及び オンライン（Zoomでライブ中継）

実習 仙台にて開催

2025.9/13 [土]・14 [日]

半日コース6科目・1日コース1科目から2日分を選択受講

会場 東北大学 青葉山東・星陵 各キャンパス
（仙台市青葉区）

2025 年度 受講者募集

年間受講
申込締切

2025. 4/18 [金]

東京出張講義の受講は開催日の2週間前まで随時受付

受講者募集要項・受講申込書・時間割は
EMBEE Webサイトに掲載

<https://www.bme.tohoku.ac.jp/embee/>

EMBEE
Webサイト



EMBEE事務局
E-mail
（お申込み先）



お問合せ・お申込み先

EMBEE事務局

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-12 医工学研究科事務室内

E-mail: embee-bme@grp.tohoku.ac.jp Phone: 022-795-5826

お問い合わせはできるだけメールにてお願い致します。

主催

国立大学法人 東北大学 大学院 医工学研究科



EMBEE（エムビー）：

東北大学（旧制第二高等学校）の校章であった蜂がE（Engineering）とM（Medicine）の間をつなぐという思いを込めています。



東北大学

東北大学大学院医工学研究科は、生体工学を専門とする日本初の独立大学院として 2008 年 4 月に設置されました。多方面からのご支援により教育・研究ともに順調に歩んできましたことに教職員一同感謝申し上げますとともに、さらに新たな領域を開拓し発展させていく所存でございます。

医工学研究科は、医工学領域の学際的研究、課題探索・解決型の教育に加えて、産学連携による医療機器開発によって社会貢献の一端を担うことを重要なミッションと考えております。学外の方々に医工学の知識を高めていただく教育プログラムとして、2004～2018 年度に REDEEM (医療工学技術者創成のための再教育システム) を開講し、2000 名以上の様々なバックグラウンドの方々に受講していただきました。この経験を活かすとともに、社会情勢の変化も踏まえて、2019 年度より技術者のための医学・医工学教育プログラム EMBEE (Education of Medicine and Biomedical Engineering for Engineers) を開講しております。EMBEE は臨床医学の各領域とその理解に必要な基礎医学を一つの講義にまとめ、機械、電気、マテリアルなどの医工学に関する最新技術についてもご紹介していくプログラムです。実習につきましては、病院で実際に用いられている心電図、超音波診断装置、内視鏡装置、手術機器などの医療機器を使用体験

していただくとともに、分子生物学から運動生理、精密加工、マイクロマシン、イメージプロセッシングなどの工学的手法に至るまで、広いバリエーションから選択していただけます。

東北大学では病院臨床研究推進センター (CRIETO) が司令塔となり医薬品、医療機器の製品化に向けた臨床研究・治験を推進しています。特にアカデミック・サイエンス・ユニット (ASU) では、新たに医療に参入しようとする企業の方に医療現場を見学していただいております。ASU での見学の前に医学・医工学の基礎を学んでいただくためにも EMBEE をご活用いただければ幸いです。もちろん、そのような企業の方以外の受講も歓迎し、様々な背景の受講者の方からのフィードバックによりプログラムを改善していきます。

EMBEE には東北大学 (旧制第二高等学校) の校章であったハチ (Bee) が E (Engineering) と M (Medicine) の間をつなげていくという意味も込められています。EMBEE が働きバチとなって身を粉にして働き、医工連携発展の一翼を担うことができれば光栄です。

多くの方々の受講をお待ちしております。

コースディレクター / 東北大学大学院医工学研究科 研究科長
西條 芳文

開講日程

1	2025. 5 / 10 [土]	講義 (東京)
2	6 / 14 [土]	
3	7 / 12 [土]	
1	9 / 13 [土]	実習 (仙台)
2	9 / 14 [日]	
4	10 / 11 [土]	講義 (東京)
5	11 / 8 [土]	
6	12 / 13 [土]	
7	2026. 1 / 17 [土]	
8	2 / 14 [土]	

8月は休講 1月は第三土曜日開催

講義科目

医学系総論 6 コマ、器官系や診療科ごとの医学系各論 18 コマと工学系科目 8 コマの計 32 コマの講義で基礎から学べます。

医学系 総論	医学概論	工学系 科目	精密加工	生体材料 (金属)
	生化学		MEMS	生体材料 (セラミックス)
	分子生物学		流体シミュレーション	マウスを用いた がんの医工学研究
	レギュラトリーサイエンス		ニューロロボティクス	
	産学連携・ASU		超音波医工学	
	実習ガイダンス			
医学系 各論	循環器 解剖・生理	泌尿器	整形外科	
	循環器 診断・治療	内分泌	スポーツ健康医科学	
	脳・神経系 解剖・生理	歯科	麻酔科	
	脳・神経系 診断・治療	耳鼻咽喉科	放射線診断	
	消化器	眼科	放射線治療	
	呼吸器	産婦人科	AIの医療応用	

時間割は EMBEE Web サイトに掲載 <https://www.bme.tohoku.ac.jp/embee/>

実習科目

ご自分の興味に合わせて 2 日分を選択受講できます。

半日コース 午前もしくは午後を開講
聴診・血圧・内視鏡・超音波・心電図等体験
超音波イメージング (信号取得からプロセッシング、応用画像まで)
精密加工 (インプラントのレーザ表面改質)
MEMS (微小電気機械システム)
手術手技体験 (腹腔鏡下手術トレーニング等)
運動・栄養生理
1日コース 午前・午後 通して開講
分子生物学 (PCRによる遺伝子多型解析) 生物学と分子生物学の実習を交互に隔年開講しています

講師

主に東北大学大学院医工学研究科・医学系研究科・工学研究科、ならびに東北大学病院に所属し、教育・研究・診療に従事する教授・准教授陣が本プログラムの講義・実習の講師を務めます。

医工学研究科

西條 芳文 医用イメージング分野 教授	沼山 恵子 生体流体力学分野 准教授	新妻 邦泰 神経再生医学分野 教授
阿部 高明 分子病態医工学分野 教授	檜森 紀子 視覚抗加齢医工学分野 准教授	山田 陽介 スポーツ健康科学分野 教授
芳賀 洋一 ナノデバイス医工学分野 教授	石川 拓司 生体流体力学分野 教授	小玉 哲也 腫瘍医学分野 教授

医学系研究科

海野 倫明 消化器外科学分野 教授	伊藤 明宏 泌尿器科学分野 教授	香取 幸夫 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 教授
齋藤 昌利 産科学・胎児病態学分野 教授	相澤 俊峰 整形外科分野 教授	山内 正憲 麻酔科学・周術期医学分野 教授
高瀬 圭 放射線診断学分野 教授	神宮 啓一 放射線腫瘍学分野 教授	本間 経康 医用画像工学分野 教授

工学研究科

林部 充宏 ニューロロボティクス分野 教授
成島 尚之 医用材料工学分野 教授

歯学研究科

金高 弘恭 歯学イノベーションリエゾンセンター 教授

加齢医学研究所

大石 久 呼吸器外科学分野 准教授

グリーン未来創造機構

水谷 正義 グリーンクロステック研究センター 教授

東北大学病院

池田 浩治 臨床研究推進センター 開発推進部門 特任教授
中川 敦寛 産学連携室 教授

東京科学大学 生体材料工学研究所

川下 将一 無機生体材料科学分野 教授
